



「クラウドサービスのダイテック」と「建築CADの福井コンピュータアーキテクト」

モバイルワークで大幅な業務効率を実現する施工管理アプリ「現場Plus」をリリース

住宅会社向けのクラウドサービスを手掛ける株式会社ダイテック（本社：東京都中央区、代表取締役社長：野村 明憲）と住宅設計CAD最大手の福井コンピュータアーキテクト株式会社（本社：福井県坂井市、代表取締役社長：佐藤 浩一）は、現場工程・図面・写真などの受託建設現場の情報を共有し、モバイルワークで大幅な業務効率を実現する施工管理アプリ「現場情報共有クラウド」の最新バージョン「現場Plus」を10月1日にプレリリースします。

ダイテック・福井コンピュータアーキテクトの両社は、電話・FAX・書類など従来型の情報共有を全てクラウド上に置き換え、現場管理のデジタル化の普及に努めます。

◆ 施工管理アプリ「現場 Plus」の主な特長

1. 建設工事従事者の方のスマホ使用を想定した簡単操作なユーザーインターフェイス
2. 建設現場の全員のスマートフォンやタブレットで使うことを想定した安心料金設定
3. 連絡徹底が管理できるチャットツール（既読スルー防止機能付き）
4. 工程バーチャート上でコメントや完了報告を行う直感的なインターフェース
5. 最終施工図を管理する図面変更通知機能
6. 安全衛生マネジメントのための危険予知管理機能
7. 建設業の働き方改革を実現する入退場管理機能
8. 複数現場を担当している現場監督のための縦断工程管理機能 など

価格は、1戸の住宅建設現場に携わる業者・作業者の人数を想定して、「60IDを1単位とし、初期費用・月額料金ともに10,000円」とモバイルワークの導入が進む価格体系をご用意致しました。

販売・サポートは、従来のダイテック・福井コンピュータアーキテクトの全国拠点に加え、両者合同の専用窓口（プロジェクトPlus）を新設し、オンラインデモサポート・Webセミナー・その他ご相談のサービス拡充も図ります。

少子高齢化・人口減少による着工数減少に加え、新型コロナウイルス感染症による新しい生活様式が住宅業界には求められています。

このような状況下で、持続的な発展を目指すために住宅業界は何を行うべきか。デジタル技術による業務効率化、デジタルトランスフォーメーションで一步先に進むことではないでしょうか。

ダイテック・福井コンピュータアーキテクトは、基幹業務システム・住宅設計CAD・設備設計CAD・BIMシステム・建材データサービスなど、建築業界に特化したシステム開発・サービス提供を約半世紀に渡って行ってきました。

今後も、両社の建築業界でのキャリアを集約した新たな業界向けワンストップサービスに取り組み、建築業界・住宅業界のさらなる発展に寄与します。

<スケジュール>10月1日：プレリリース 11月1日：正式リリース

◆このリリースに関するお問合せは◆

プロジェクトPlus（株式会社ダイテック内）

担当：江谷 晃 Tel.03-5762-8660 etani.akira@daitec.co.jp

〒140-0013東京都品川区南大井6-16-19 大森MHビル4F <https://www.kensetsu-cloud.jp/>